｢ 生 化 学 に つ い て 調 べ る ｣

生化学分野の資料・情報の入門的な探し方をご案内します。

茨城大学図書館 工学部分館　2010.11

関連情報の集め方

１．手がかりとなるキーワードを決める　　　　　４．関連する雑誌記事・論文を探す

２．テーマを理解する　　　　　　　　　　　　　５．有用なデータベース 等

３．関連する図書を探す　　　　　　　　　　　　６．関連する機関・WEBサイト

|  |
| --- |
|  |

**１．手がかりとなるキーワードを決める**

あらかじめ、以下のようなキーワードを決めてから調べると効率よく探せます。

|  |
| --- |
| 生化学(biochemistry、biological chemistry )、生体分子、タンパク質、糖質、  脂質、酵素、アミノ酸、核酸、DNA、RNA、分子生物学、生物物理学 など |

**２．テーマを理解する**

　キーワードを辞書・事典などで調べてみましょう。以下の図書は１階開架閲覧室の参考図書の棚にあります。知恵蔵は茨城大学図書館HPから｢聞蔵Ⅱビジュアル｣にログインして使用できます(学内限定)。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| タイトル | 出版社 | 出版年 | 請求記号 |
| 生化学辞典　第４版 | 東京化学同人 | 2007 | 464.03:Sei |
| バイオサイエンス事典　新装版 | 朝倉書店 | 2007 | 460.33:Bai |
| 理科年表※　机上版　平成２２年 | 丸善 | 2009 | 403.6:Rik:83 |
| 知恵蔵(電子版) | 朝日新聞社 | 最新版 | － |

　　※理科年表は｢理科年表プレミアム｣として電子版も茨城大学図書館HPのリンクから利用可能です(学内限定)。

**３．関連する図書を探す**

　(１)当館にある図書を探す

　①直接本棚を探す

　次の分類記号(図書の背ラベル1段目の番号)で本棚にある本を確認してみましょう。

|  |
| --- |
| ４３０ 化学　　　４６０ 生物科学．一般生物学　　　４６４ 生化学  ４９１．４ 生化学(医化学．組織化学．細胞化学) |

　当館では、1階　開架図書、参考図書、教養教育図書

　　　　　　2階　和書、洋書　　　　　　　　　　　　のコーナーにあります。

　②館内の検索端末、茨城大学図書館HPの蔵書検索(OPAC)を使って探す

　タイトル・ワード、件名、請求記号の欄にキーワードや①の分類記号などを入力し検索してみましょう。

(例)　生化学　、 biochemistry

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| タイトル | 著者 等 | 出版社 | 出版年 | 請求記号 |
| ヴォート基礎生化学 第3版 | 田宮信雄 [ほか]訳 | 東京化学同人 | 2010 | 464:Voe |
| イラストレイテッド生化学 | 浅井将 [ほか]訳 | 丸善 | 2008 | 491.4:Ira |
| Principles of biochemistry | Donald Voet[ほか]著 | Wiley | 2008 | 464:Pri |
| 有機・高分子・生化学 | 日本化学会 編 | 丸善 | 2003 | 432:Jik:4 |

(２)広く出版されている図書を探す

　①図書館にある目録を使って探す

　『最新科学・技術図書目録1996―2001』 図書館流通センター　2002.4

　②インターネットで探す

　・国立国会図書館 NDL-OPAC（http://opac.ndl.go.jp/）

・国立情報学研究所 Webcat Plus（http://webcatplus-international.nii.ac.jp/）

・Amazon.co.jp (http://www.amazon.co.jp/)

**４．関連する雑誌記事・論文を探す**

　(１)代表的な学術雑誌

・｢Nature｣　　　　　最新1年分は2階雑誌閲覧室、古いものは2階雑誌書庫にあります。

以下は電子ジャーナルとして学内の端末から閲覧が可能です(雑誌によって一部閲覧できる期間に制限あり)。図書館HP→左の“電子ジャーナル”をクリック→title欄に誌名を入力して検索してみましょう。

・｢Cell｣　　　　　　 生物学が対象。インパクトファクターが高い。

・｢Molecular Cell｣　 Cellの姉妹誌。細胞生物学・分子生物学分野が対象。

・｢Current Biology｣ 生物学全般、特に分子生物学、細胞生物学、遺伝学、神経科学、生態学、進化生物学が対象。

　以下の雑誌は、発行後6か月経ったものに関してオンラインで無料閲覧できます。

　 ・｢米国科学アカデミー紀要(PNAS)｣ (http://www.pnas.org/)

生物科学・医学分野で特にインパクトファクターが高い総合科学雑誌。

・｢Genes & Development｣ (http://genesdev.cshlp.org/)

分子生物学、遺伝学、発生生物学を主な対象としている有力な学術誌。

(２)雑誌記事・論文を探す

　　以下のデータベースで雑誌記事・論文を探すことができます。図書館HPにあるリンクから入ることができます。最初に決めたキーワードなどを使って検索してみましょう。

・｢CiNii論文情報ナビゲータ｣　　　国立情報学研究所提供。本文が見られるものもある。

・｢国立国会図書館雑誌記事索引｣

国立国会図書館が収集・整理した国内刊行和雑誌の各記事・論文について、記事のタイトル・著者名などから検索が可能。

　・｢Academic Search Elite｣

人文・社会・自然の全学術分野を網羅する、海外の雑誌記事索引データベース。

　　・｢Science Direct｣

Elsevier社の電子ジャーナルパッケージ。非購読誌も抄録までは無料で見ることができる。本学からは、現在2500誌以上がフルテキストで利用可能。

・｢Oxford Journals(OUPカレント)｣

英国 Oxford University Press が提供する電子ジャーナルパッケージ。収録年は1996年から最新号まで。本学から全ジャーナル230誌のフルテキストを利用可能。

・｢Oxford Journals Archive Full Online Collection (OUPアーカイブ)｣

英国 Oxford University Press が発行する Oxford Journals のバックナンバー。収録年は最も古いもので1849年から1995年まで。

**５．有用なデータベース 等**

・文部科学省｢統合データベースプロジェクト｣　(http://lifesciencedb.jp/?pg=0)

　　・WINGpro　(http://wingpro.lifesciencedb.jp/dbpwiki/index.php/)

・日本蛋白質構造データバンク(PDBj)　(http://www.pdbj.org/index\_j.html)

・生理活性脂質データベース(LipidBank)　(http://lipidbank.jp/)

　　・アミノ酸配列データベース　(http://www.prf.or.jp/seqdb.html)

**６．関連する機関・WEBサイト**

　　・日本生化学会(http://www.jbsoc.or.jp/)　・日本分子生物学会(http://wwwsoc.nii.ac.jp/mbsj/)